

開講科目名 / Course	健康情報処理演習
ターム・学期 / Term・Semester	2021年度 / Academic Year 前期
開講区分 / semester offered	通年
単位数 / Credits	2.0
学年 / Year	1
主担当教員 / Main Instructor	品川 佳満
担当教員名 / Instructor	佐伯 圭一郎、品川 佳満、渡邊 弘己
必修・選択 / compulsory subject	必修
講義形態 / Class Type	演習
科目の目的と概要	学習や業務におけるデータの管理および利活用のための道具として、コンピュータや情報ネットワークが扱えるように、看護職に必要なICT（情報通信技術）のスキルや知識について演習を通して身につける。
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 基本的なソフトウェア（ワープロ、表計算、プレゼンテーション、画像・動画編集）を用いてレポート作成、データ集計、プレゼン資料の作成ができる。 2. コンピュータやネットワークに関する基礎的な用語の説明ができる。 3. 医療機関における個人情報保護のための対策・対応がとれる。 4. 情報セキュリティにまつわる危険を理解し、トラブルを事前に回避できる。 5. インターネットや文献データベースを用いて精度の高い検索ができる。 6. 医療機関で利用する情報システムの意義や役割について説明できる。 7. 統計解析ソフトを用いて、基本的なデータ処理が行える。
DPとの対応	1.確かな看護の力・技術力、2.看護を遂行するための幅広い知識と観察力・臨床推論能力、マネジメント能力、3.心豊かな人間性と倫理観、4.より健康な社会の実現に向けて課題を見出し、改革・改善する力
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 01. ネットワークの利用(1) サーバ利用 02. ネットワークの利用(2) データ管理 03. 情報の基礎(1) ソフトウェア 04. 情報の基礎(2) ハードウェア 05. 文書の作成(1) 基本 06. 文書の作成(2) 図形・文章との統合 07. 画像処理 08. プレゼンテーション 09. 表計算(1) 基本 10. 表計算(2) 計算、関数 11. 表計算(3) 集計 12. 表計算(4) グラフ 13. アプリケーション連携 14. 情報セキュリティ(1) 個人情報の取り扱い 15. 情報セキュリティ(2) セキュリティ技術 16. ネットワーク技術(1) 仕組み 17. ネットワーク技術(2) クラウド 18. データベースの利用(1) 情報検索 19. データベースの利用(2) 文献・図書DB 20. 動画処理 21. 医療情報システム(1) 病院情報システム 22. 医療情報システム(2) 電子カルテ 23. 統計データの分析(1) 保健統計 24. 統計データの分析(2) 疫学調査データ 25. 統計データの分析(3) スクリーニング 26. 統計データの分析(4) Excelによる統計処理 27. 統計データの分析(5) Rによる基本統計量の算出 28. 統計データの分析(6) Rによる表やグラフの作成 29. 統計データの分析(7) ExcelとRによる検定 30. 統計データの分析(8) SPSSによる統計処理 <p>実施する順番については、変更する場合があります。</p>
その他の授業の工夫	クラウドサービスの活用により、インターネットにつながる環境であれば、どこからでも講義資料の閲覧や演習課題に取り組むことができる。
時間外学修	サーバに、その回に関係する練習問題・課題を提示する。その問題を解くことで、知識・技術について身につけているか確認を行う。

評価方法と評価割合	出席・演習課題：40% 筆記試験：60% 出席、各回の演習課題、筆記試験（2回）を総合して判定する。欠席が6回を超えると評価対象外（不合格）となる。なお、20分までの遅刻は1/2の出席、それを超えると欠席として取り扱う。出席・演習課題に関する評価は、提出された演習課題（情報技術・知識の修得状況）を重視するが、その回の演習を欠席した場合は、演習課題を提出することはできない。	
テキスト	特に指定しない。 毎回ハンドアウトを配布する。参考図書は適宜紹介する。	
参考書		
履修する上で必要な要件		
その他	年度始めに開催されるオリエンテーションで、情報処理教室の利用法の講習を受けること。「健康情報学」、「生物統計学」で学んだ内容について、より理解を深めるために実際にコンピュータを使ってデータ処理を行う回がある。事前に講義内容を復習したうえで受講すること。	
教員の実務経験	有・無	有
	内容	品川佳満：病院の電算部門でのシステム開発・管理
教員以外で指導に関わる者の実務経験	有・無	無
	内容	
実務経験をいかした教育内容	病院でのシステム開発や情報に関係するトラブル対応経験をもとに、医療情報システムの役割や、医療情報の取扱いについて教授する。	